

編	集	後	記
---	---	---	---

第5号の特集は「合併症」である。数多くの疾患を取り扱うリハビリテーション医学で、この特集1つをもってそれらの合併症のすべてを網羅することが不可能なことは最初からわかっており、そもそもこれが特集として成立するかどうか疑問であった。また特集の執筆にあたられた各著者も、問題の取り上げ方が普段とはかなり変っているものを御願いしたためか、苦心の跡がうかがえるが、結果的には御覧の通りかなり興味あるものとなった。特集の執筆に当って下さった諸先生にその御苦勞に対し心から感謝するとともに深い敬意を表わすものである。

この号には2編の“研究と報告”を掲載することができた。今後さらに多くの御投稿を下さるよう御願したい。

高口氏の心身医学についての講座は、これらについて不案内なわれわれに道を開くものであると同時に総説としても貴重である。笹沼氏の失語症に関する講座も非常に要領よくまとめられている。これら2編の講座は大変密度の高いものだけに続編が楽しみである。

障害者のサマーキャンプは方々で行なわれているが熊谷氏の紹介されたものもその1つである。他にも多くの経験を積まれた方々も居られるにちがいない、その方達の報告もお待ちしている。

巻頭言で小池氏は障害者対策のアンバランスと長期展望の欠除を指摘された。平生モヤモヤと感じている点をスッキリとした形にして下さり、大いに共鳴すると同時に他人事でない、ヒヤリとしたものを感じた次第である。

(明石 謙)

編集顧問

天 児 民 和	砂 原 茂 一
大 島 良 雄	津 山 直 一
小 池 文 英	水 野 祥 太 郎

編集委員

明 石 謙	荻 島 秀 男
上 田 敏	土 屋 弘 吉
大 井 淑 雄	横 山 巖
大 川 嗣 雄	

編集同人

赤 津 隆	橋 倉 一 裕
青 山 孝	平 方 義 信
今 田 拓	三 島 博 信
今 村 哲 夫	山 内 裕 雄
江 口 寿 栄 夫	渡 辺 英 夫
小 野 啓 郎	飯 田 卯 之 吉
河 邨 文 一 郎	遠 藤 千 恵 子
金 久 卓 也	小 川 孟
兼 松 英 夫	加 藤 一 郎
五 味 重 春	小 島 蓉 子
沢 村 誠 志	笹 沼 澄 子
杉 山 尚	鈴 木 明 子
中 村 裕	高 田 玲 子
野 島 元 雄	陳 慧 玉
間 得 之	野 本 卓
長 谷 川 恒 雄	

(以上五十音順、敬称略)

(担当：細田，田村，鹿島)